

JIS

電気めっき及び関連処理用語

JIS H 0400 : 1998

(2004 確認)

(2008 確認)

平成 10 年 11 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS H 0400 : 1982は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。通商産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 36.11.1 改正：平成 10.11.20

官 報 公 示：平成 10.11.20

原案作成協力者：社団法人 表面技術協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 非鉄金属部会（部会長 神尾 彰彦）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料機械規格課（☎ 100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

電気めっき及び関連処理用語 H 0400 : 1998

Glossary of terms used in electroplating and related processes

序文 この規格は、1981年に第2版として発行されたISO 2079, Surface treatment and metallic coatings—General classification of terms及び1981年に第2版として発行されたISO 2080, Electroplating and related processes—Vocabularyを元に、対応する用語及びその定義については対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない用語及びその定義を日本工業規格として追加した。

1. 適用範囲 この規格は、電気めっき及び関連処理において用いられる主な用語及び定義について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 2079 : 1981 Surface treatment and metallic coatings—General classification of terms

ISO 2080 : 1981 Electroplating and related processes—Vocabulary

2. 用語の分類 電気めっき及び関連処理用語は、次の8部門に分類する。

- a) 一般
- b) 処理剤及び設備器具
- c) 研磨及び前処理
- d) めっき処理
- e) 後処理
- f) 関連表面処理
- g) 排水処理
- h) 試験及び検査

3. 用語及び定義 用語及び定義は、次のとおりとする。

なお、参考のために対応する英語を示す。

備考 二つ以上の用語を並べてある場合は、その順位に従って使用する。

a) 一般

番号	用語	定義	対応英語(参考)
1001	表面処理	材料の表面を改質すること。 参考 表面の状態を変えることによって、表面の性質を変えたり、新しい機能を付加する。	surface treatment, surface finishing
1002	化学めっき法	金属又は非金属表面に金属を化学的に還元析出させる方法。 参考 置換法、化学還元法、熱分解法とがあり、置換法は浸せきめっきと接触めっきとに、また化学還元法は自己触媒めっきと非触媒めっきとに分けられる。	chemical plating, electroless plating
1003	化成処理	化学及び電気化学的処理によって、金属表面に安定な化合物を生成させる処理。 参考 りん酸塩処理、クロメート処理、黒染処理などがある。	conversion treatment